



本資料作成日
令和6年1月

活動前の住まい：大阪府
活動開始時期：令和4年4月～

活動エリア：鷺羽山・下津井（わしゅうざん・しもついで）
受入団体：鷺羽山・下津井まちづくり推進協議会

倉敷に移住した理由

● 安心して生活できる環境

「新しいことにチャレンジしたい」、「海の近くに住んでみたい」という思いから移住先を探しました。災害が少なく、温暖な気候である岡山県に焦点を当て、海沿いに立地する倉敷市を見つけました。



● 地元の皆さんの人柄

お試し住宅を利用して下津井を訪問した際、地元の皆さんのご好意で、まちづくりで活躍されている方々とお会いできました。アポイントもない私のために、まちを案内してくださり、想いを教えていただきました。皆さんの優しさと熱意、そして移住者を大歓迎してくれる雰囲気に惹かれ、移住を決意しました。

楽しかった活動/チャレンジしたこと

● 下津井酒場の企画・実施

お酒と音楽を通じたコミュニケーションの場を作るため、地元で音楽活動をされている方と共同で、飲食イベント「下津井酒場」を企画し、2ヶ月に1回のペースで開催しています。

飽きず満足いただける質の面と、イベントを継続するための資金面との両立に苦労しながらも、立場や状況に関係なく、人と人がつながり、楽しそうにしている空間を見ると、とても幸せな気持ちになります。

地元の方々も観光で来られた方も、移住を考えている方も、皆さんが面白かったと思える場を作れるよう、これからも続けていきたいと思っています。



日々頑張っていること

● コミュニケーションとつながり

礼儀・常識を守ることはもちろんのこと、地域の会議やイベントに積極的に参加するよう心掛けています。皆さんに認知され、声をかけていただけることが活動のモチベーションにつながっています。

● コーヒーの販売

鷲羽山の最高な景色を知ってほしい、皆さんとお話できるきっかけを作りたい、という思いから、鷲羽山ビジターセンターで挽きたてコーヒーを定期的に販売しています。SNS経由で来られる方や、リピートしてくださる方がいるなど、チャレンジの成果が見えやすく、楽しく取り組んでいます。



これからの目標/皆さんへのメッセージ

● 人がつながるきっかけを作りたい

「地元の皆さんが求めていること」と「私がチャレンジしたいこと」の両立ができる、そんな寛容さと活気があるのが鷲羽山・下津井だと思います。今後、地元の海産物を扱う「吉又商店」を中心とした下津井の新たな拠点づくりに携わり、テナント誘致やイベント開催を担当する予定です。下津井酒場のような気軽に利用できる飲食の場が作れたらいいなと考えています。

鷲羽山・下津井に魅力を感じる、再度観光に来る、移住する、そんなきっかけが生まれる場づくりであり、私が移住する前に地元の皆さんにいただいたようなことに取り組みたいと思っています。

